

多文化子育て支援 ボランティア養成講座



今、日本では 296万人を超える外国籍の人たちが暮らしています（2022年6月現在）。その数は年々増えており、今後も多くの方が日本で生活することが考えられます。国際結婚も珍しくない中、日本に定住して地域で出産や子育てをする外国人や、外国にルーツをもつ子どもたちも増えています。

豊中市では、地域に暮らす外国人親子のために「外国人ママのための居場所づくり『おやこでにほんご』」、「外国にルーツをもつ子どもたちのための保育活動『多文化子ども保育にこにこ』」を実施しています。

この講座では、支援者に必要な視点や、言葉・文化・制度のちがいで日本での生活に不安や悩みを抱える外国人のおかれている現状、とよなか国際交流協会の取り組みについて知り、すべての人が安心して子どもと暮らせる地域づくりのために、私たちに何ができるかを考えます。



日時：**5月16日、23日、30日**
3回連続講座 いずれも火曜日 10～12時

この活動のボランティアを募集しています

外国人ママのための居場所づくり おやこでにほんご

毎週火曜日10:00～12:00
(幼稚園や学校の長期休暇中は休みあり)

「おやこでにほんご」では、乳幼児を抱え、ともしれば家にこもりがちな外国人女性が、子どもを連れて安心して参加できる情報交換の場、様々な悩みを話したり相談したりすることができる場、親も子ども友だちをつかってリフレッシュできる場づくりを行っています。



多文化な子どもたちの遊び場 多文化子ども保育にこにこ

毎週木曜日13:30～15:30
毎週金曜日10:30～12:00

「にこにこ」は、様々な国・地域からきている就学前の子どもたちのための遊び場です。同世代の子どもたちと自由に遊んだり、いろんなプログラム（おもちゃあそび、お絵かき、読み聞かせなど）を楽しんだりしています。子どもたちが楽しみながら、多様性を身に付ける場となっています。



講座のくわしい内容は
裏面をごらんください



2023年度 養成講座内容

5月16日
(火)

10~12時

【第1回】

「ボランティアをはじめよう！
～子育て支援ボランティアが大切にしたい視点とは～」

講師：上村有里さん
(特活)とよなか ESD ネットワーク 事務局長、
豊中市立市民公益活動支援センター センター長)

5月23日
(火)

10~12時

【第2回】

「『性の多様性から「じぶん」について考える』
～誰もが排除されない社会をめざして 子どもたちとの
出会いからみえてきたこと～」

講師：田中一步さん・近藤孝子さん（にじいろi-Ru）

5月30日
(火)

10~12時

【第3回】

「とよなか国際交流協会 / 『おやこでにほんご』・
『多文化子ども保育にこにこ』の活動紹介と外国人
ママのお話」

講師：おやこでにほんごボランティア、参加している外国人母、協会職員

会場：とよなか国際交流センター

(豊中市玉井町1-1-1-601阪急豊中駅前「エトレ豊中」6階)

《今回募集する多文化子育て支援ボランティア活動》

(活動場所、活動日時)

- ①「しょうない・おやこでにほんご」(庄内図書館、毎週火曜10:00~12:00)
- ②「おかまち・おやこでにほんご」(岡町図書館、毎週火曜10:00~12:00)
- ③「せんり・おやこでにほんご」(千里図書館、毎週火曜10:00~12:00)
- ④「多文化子ども保育にこにこ」(とよなか国際交流センター
毎週木曜日13:30~15:20、金曜日10:30~12:00のいずれか)

《参加対象者》

上記の講座に全回参加可能で、講座終了後、ボランティア活動(上記の①~④)のいずれかに一年以上継続的に参加できる方。

ただし、①②③は就学前や小学生の子どもがいる方(女性)で、

④は幼稚園教諭免許か保育士資格をお持ちの方。 *保育活動は日本語で行っています

《定員》 ①~④各10人程度(要申込み・先着順)

《受付方法》 メール、電話、来館にて受付

※申し込み時に

- ① お名前
- ② 参加を希望するボランティア活動
(①~④のいずれか1つ、④は希望の曜日も)
- ③ 電話番号 をおしらせください。



お申し込みは
こちらから



【申込み・問合せ】公益財団法人とよなか国際交流協会(指定管理者)

【主催】とよなか国際交流センター

(豊中市玉井町1-1-1-601阪急豊中駅前「エトレ豊中」6階)

【電話】06-6843-4343(毎週水曜日は休館日)

【メール】atoms@a.zaq.jp

